

令和2年度事業報告

1. 実地指導

1) A病院（東葛南部地域）

- 産婦人科を主とする病院において新生児からのMRSA検出が続いているため外部支援を要請されたもの
- 実施日：令和2年7月27日（火）13:15～17:00
- 報告書：令和2年8月20日提出
- 支援スタッフ（8名）
 - 戸石悟司（成田赤十字病院／医師†）
 - 星野智子（JCHO 船橋中央病院／感染管理認定看護師）
 - 柴田幸治（千葉感染制御研究所／薬剤師†）

†：千葉ネット幹事

※新型コロナウイルス感染症の流行時期であることから、感染対策に留意し、支援スタッフを3名にとどめ、できるだけ短時間に実施した。

2. 相談対応（メール等による相談応需）

1) 令和2年5月13日 <メール>

- 質問者：B病院（北総地域）
- 内容：新型コロナウイルス感染症に対する環境整備時の次亜塩素酸ナトリウム溶液の適切な濃度について
- 回答：5月14日

2) 令和2年6月18日 <メール>

- 質問者：C病院（東葛南部地域）
- 内容：PEG経管の使用備品の消毒について
- 回答：6月25日

3. 研修会開催

1) 第1回研修会

- 日時：令和2年10月8日（木）
- 動画配信の形態とし、医療整備課と協働し千葉県より YouTube 配信することとした
- 内容：『COVID-19の患者を基本的に受け入れない医療機関における感染対策』
 1. 新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のための理解
講師：谷口俊文／千葉大学医学部附属病院感染制御部・感染症内科
 2. 新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ対応を原則しない医療施設の感染予防策について
講師：前田佐知子／千葉県がんセンター感染管理部上席看護師長・
感染管理認定看護師
 3. 医療機関における COVID-19 事例への対応
講師：門倉圭介／千葉県衛生研究所感染症学研究室／国立感染症研究所 FETP

2) 第2回研修会

- 年2回の開催を予定していたが、諸般の事情により開催できなかった。

4. 新型コロナウイルス感染症に係るその他の事業

1) 情報集の発出

- 狭義の院内感染対策に係る情報を集め発出した。千葉ネット参加機関等にはメールにて、その他全病院及び医師会、保健所等各団体には医療整備課より配信した。
- ① 第1集：令和2年7月1日配信、7月9日及び13日追加配信
 - ② 第2集：令和2年11月26日配信
 - ③ 第3集：令和3年3月26日配信

2) 新型コロナウイルス感染症の感染対策に係る質問受付

- 県医療整備課の要請を受け、千葉ネットに参加していない機関も含め、すべての病院等を対象とした感染対策に関する質問に、千葉ネットが回答する事業を実施した。
- 事業の周知、質問のとりまとめ、及び千葉ネットからの回答をすべて病院等への周知することについては医療整備課が所掌することとした。

事業周知：12月24日医療整備課から各機関宛（相談期間～令和3年1月22日まで）

回答依頼：2月2日医療整備課から千葉大病院宛

回答：2月17日千葉大病院から医療整備課宛

回答周知：3月12日医療整備課から各機関宛

3) 高齢者福祉施設等への提言

- 医療機関における入院者の相当程度が高齢者施設におけるクラスターに起因するものであることから、高齢者福祉施設に対し何らかの提言を行うこととした。

- 各施設における感染対策はそれなりに行われているであろうこと、また感染対策マニュアル等については国や学会あるいは各団体等からも発出されているところから、感染対策を今一度見直ししていただくことに主眼を置き、見直しのポイントをまとめた。
- なお対策の実践方法等については、公的なものから企業によるものまで既に分かりやすい動画等がアップされていることから、それらの紹介をすることとした。
- 千葉ネット参加機関等にはメールにて3月11日配信。県所管の施設には県高齢者福祉課より文書にて発出し、市町村所管の施設に対しては、医療整備課より各市町村、全病院、医師会、保健所、その他各関係団体へ文書にて発出した。

内容

「高齢者福祉施設等における新型コロナウイルス感染症感染対策《再確認事項》」

感染対策のポイント（目次のみ）

1. 新型コロナウイルス感染症とは
2. 組織体制
3. 感染経路別予防策
4. 个人防护具（PPE）の適切な使用
5. 施設環境と消毒
6. ゾーニング
7. 陽性者（疑い）の対応（利用者・職員・他）
8. 参考となる動画資料等
9. さいごに

5. 活動支援

【各部会】

1) 看護師部会

- ◇ 感染管理認定看護師を中心に感染管理実践に関する知識とスキルの向上を図り、地域における感染管理の連携を目指し活動している
- ◇ 研修会の開催
 - 令和2年度 CHI-IC-net 研修会（オンデマンド配信）
 - 令和2年11月27日～12月17日
 - 対象者：県内病院看護師等感染管理担当者
 - テーマ：新型コロナウイルス感染症のクラスターを発生させないために
 - 講師：成田赤十字病院 感染管理認定看護師 栗山秀子
 - 研修方法：YouTube 限定公開配信
 - 結果
 - 動画視聴回数は1507回、動画平均視聴率（最後まで動画を見た人の割合）は39.2%であった。YouTubeは全動画において60秒以内に再生率が減少する傾向にあり、この動画でも同様の傾向にあった。最後まで動画を視聴された回数は約590回と推定された。
 - 今後学びたいテーマについて（アンケートによるニーズ調査結果順）

- ◇ 感染症教育、感染症別対策
- ◇ 耐性菌対策
- ◇ 職業感染予防
- ◇ 感染管理活動の実際
- ◇ 標準予防策
- ◇ 環境管理
- ◇ 手指衛生
- ◇ サーベイランス

【地区活動】

1) 東葛北部地区（東葛北部感染対地域支援ネットワーク）

◇ 高齢者福祉施設向け研修会用動画作成

松戸健康福祉センター「高齢者施設における感染症対策のための研修ツール」

3.個人防護具(PPE)の適正使用について（東葛北部感染対策地域支援ネットワーク）

- 令和2年6月 松戸保健所より高齢者福祉施設向けの研修会を動画提供することにより実施したい旨の話があり、その中で PPE の適切使用とゾーニングについて、当ネットワークに対し協力要請があったもの。
- 当ネットワークの幹事である ICN 及び東葛北部に所在する病院の ICN の中で協力できる範囲で参加し、動画作成を行った。
- 完成したものは、松戸保健所へ提出し、千葉県庁を通じ YouTube にて配信されている。

2) 東葛南部地区

◇ 市川・浦安地域院内感染等対策ネットワーク会議

- 市川保健所管内において、院内感染対策等に関する情報交換会「市川・浦安地域院内感染等対策ネットワーク会議」を2回開催
- 参加職種は、医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師、保健所開催時は保健所職員

(1) 第1回会議

- 開催日時：令和2年10月30日（金） 18：00～19：10
- Web ミーティング（teams を利用）
- 主催病院：順天堂大学医学部附属浦安病院
- 担当施設・総合司会：国立国際医療研究センター国府台病院
- 出席者：管内10施設 計57名（市川保健所は欠席）
- 内容
 - 1) 市川保健所管内感染症発生状況
 - 2) データレビュー 進行：順天堂大学医学部附属浦安病院 佐々木医師
 - (ア) アルコール使用状況と MRSA 発生率の推移について
 - (イ) 抗菌薬使用状況
 - (ウ) 耐性菌検出状況と傾向について

3) 各病院からの COVID-19 診療や感染対策に関する現状発表・意見交換

(2) 第2回会議

- 第2回開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症のフェーズⅣ-2への移行、参加施設内でのクラスター発生により、会議の開催は困難となり中止が決定された。参加施設から下記データを提出してもらい、現在集計中である。
- 内容
 - 1) アルコール使用状況と MRSA 発生率の推移について
 - 2) 抗菌薬使用状況
 - 3) 耐性菌検出状況と傾向について

3) 印旛・北総地区

◇ 印旛北総地区感染防止対策連絡会

- ICN 在籍(主に感染防止対策加算1算定)施設の ICD と ICN により構成される会。
- 管内の保健所職員と共に地域の感染対策支援について情報交換・検討している。

(1) 令和2年度 第1回 令和2年11月18日(木) 17時～ zoom 開催

- これまで本地区で開催されている院内感染対策に関わる地域連携活動について(連携病院感染防止対策カンファレンス、IKKS 研修会、各病院主催の地域対象の研修会、手指衛生指導者育成講習会)
- 今後の地域連携活動にむけて(医療連携、感染防止対策の連携、他)
- 参加施設: 旭中央病院、成田赤十字病院、日本医科大学千葉北総病院、東千葉メディカルセンター、下志津病院、北総白井病院、成田リハビリテーション病院、さんむ医療センター

もともと連携して活動していたこの2地区で、より緊密に連携して行く方向性を確認できた。

(2) 令和2年度 第2回 令和3年2月18日(木) 17時～ zoom 開催

- クラスター対策の現状、入院調整の現状(印旛保健所、山武保健所より報告)
- 千葉県医療調整本部における調整の現状
(日本医科大学千葉北総病院救命救急センター部長 松本尚先生)
- 今後の地域連携活動にむけて(情報交換・意見交換)
- 参加施設: 旭中央病院、成田赤十字病院、日本医科大学千葉北総病院、東千葉メディカルセンター、下志津病院、北総白井病院、成田リハビリテーション病院、東邦大学医療センター佐倉病院、印旛健康福祉センター、同成田支所、香取健康福祉センター、海匠健康福祉センター、山武健康福祉センター

クラスター支援の活動報告を県からフィードバックしてもらい、これを活かして地域感染対策の支援をしていく。また、行政のみなさんとの意見交換は非常に有用であるため今後も継続していき、県のクラスター対策班の方にも、ご参画や資料提供など、働きかけていく方向性となった。

◇ 連携病院感染防止対策カンファレンス

- 印旛北総地区を中心に、地域で連携している病院に広く声をかけ、研修、情報交換、抗菌薬・耐性菌・手指消毒剤使用量など各種ベンチマーキングなどを行っている(2016年に第1回開催)。

(1) **第8回** 令和2年6月25日(金) 18時～ zoom 開催

- 各施設のコロナ対策：第2波に備える
- 総合討論：院内感染対策、物資確保、感染対策組織、院内感染発生時の対応
- 参加施設：白井聖仁会病院、下志津病院、北総白井病院、東邦大学医療センター佐倉病院、千葉しすい病院、聖隷佐倉市民病院、北総栄病院、成田リハビリテーション病院、千葉みなとりハビリテーション病院、成田富里徳洲会病院、東千葉メディカルセンター、成田赤十字病院、成田病院、印西総合病院、山王病院、高根病院、旭中央病院、千葉白井病院、宮本病院、八千代リハビリテーション病院、四街道徳洲会病院、印旛健康福祉センター、印旛市郡医師会

立場が異なる複数の施設から第1波への対応を共有していただき、第2波にむけて各施設の備えについて、有意義な情報交換ができた。

◇ **地域の施設等対象の感染対策講習会の開催**

(1) **第4回旭市地域ケア実務者会議**

- 日時：令和2年7月21日(火) 10:00～21:00
- 場所：旭中央病院 しおさいホール
- 対象：旭市、銚子市、匝瑳市、香取市、多古町のケアマネジャー、高齢者福祉課職員など
- 内容 地域での新型コロナウイルス感染症対策について
講師：旭中央病院 感染症科部長 中村朗氏、感染管理認定看護師 宮本頼子氏
- 参加者数=55名

新型コロナウイルスに対して必要な感染対策について理解を深めることが出来た。

(2) **新型コロナウイルス感染症研修会(障害者施設向け)**

- 日時：令和2年8月7日(火) 13:30～15:30
- 場所：東庄公民館大ホール
- 対象：香取海匝圏域の障害福祉施設
- 内容 自施設での集団発生に備え準備できるよう、北総育成園の活動で得られた知見を共有する
講師：旭中央病院 感染症科部長 中村医師、千葉県健康福祉部 石出次長 他
- 参加者数=障害者施設14ヶ所、グループホーム13ヶ所、合計約30名

様々な角度から北総育成園での活動やミッションを示していただき、施設の初動体制や施設間の協力体制を考える有意義な機会となった。

(3) **第10回地域医療連携懇談会・北総近隣地域感染症講習会**

- 日時：令和2年9月4日(火) 15:00～17:00
- 場所：旭中央病院 しおさいホール
- 対象：香取海匝圏域の高齢者福祉施設
- 内容：自施設での集団発生に備え準備できるよう、北総育成園の活動で得られた知見を共有する
講師：旭中央病院 感染症科部長 中村医師、千葉県健康福祉部 石出次長 他
- 参加者数=院外91名、院内13名 合計104名

様々な角度から北総育成園での活動やミッションを示していただき、施設の初動体制や施設間の協力体制を考える有意義な機会となった。

4) 千葉・市原地区

◇ 感染対策連絡会

- 地区管内の感染管理認定看護師を中心に連携を深める活動を行っている。また管内の保健所職員も参加され、連携を深めている。
- 参加メンバーによる情報共有、検討、ディスカッション会議の開催
 - 第1回 令和2年4月25日
 - 参加者13名（11施設+千葉市保健所）
 - 各施設の入院受け入れ状況と病床拡大への課題について
 - PPEの不足やN95マスクの再利用への対応について
 - 重症例への対応や死亡事例への対応について
 - 第2回 令和2年6月5日
 - 参加者：11名（11施設：千葉市9施設、市原市1施設、香取市1施設）
 - COVID-19患者対応について
 - 個人防護具の不足とその対応について
 - 第3回 令和2年7月16日
 - 千葉市COVID-19受け入れ4施設および千葉市保健所合同ミーティング
 - 入院受け入れ体制整備と今後の対応について
 - 第4回 令和3年2月18日
 - 千葉市COVID-19に関する情報交換
 - 参加者：23名（14施設+千葉市保健所）
 - COVID-19入院調整と受け入れについて
 - 退院基準を満たした患者の一般病棟への転棟基準について
 - 県のクラスター対策について

◇ 研修会の開催

- 令和2年11月10日（火）～11月30日オンデマンド配信
- 対象：介護、福祉施設等従事者
- 方法：医療情報サイトより視聴
- 参加：163アクセス
- 講師：
 - 新型コロナウイルス（感染症）とは（総論）（千葉大学病院 千葉均）
 - 新型コロナウイルス感染症患者（疑い含む）の感染対策（青葉病院 鈴木美穂）
 - 施設内で新型コロナウイルス感染症が発生したら～慌てないために準備しておくこと～（袖ヶ浦さつき台病院 森藍）

6. ネットワーク参加状況

令和3年3月25日現在

機関参加…182機関（内172病院：59%）

個人参加…56名

7. 協議会代表幹事名簿

令和3年3月25日現在

氏名	職種	所属	備考 (担当地区)
猪狩 英俊	医師	千葉大学医学部附属病院	議長(千葉)・充職
松本 哲哉	医師	国際医療福祉大学成田病院	充職
戸石 悟司	医師	成田赤十字病院	充職
塚田 弘樹	医師	東京慈恵会医科大学附属柏病院	(東葛北部)
石川 哲	医師	JCHO 船橋中央病院	(東葛南部)
鈴木 由美	医師	独立行政法人国立病院機構 下志津病院	(印旛)
笠原 靖紀	医師	東千葉メディカルセンター	(北総)
漆原 崇司	医師	国保直営総合病院 君津中央病院	(南総)
新 玲子	医師	千葉県松戸健康福祉センター	保健所長会
新井 康仁	歯科医師	新井歯科クリニック	歯科医師会
松木 祥彦	薬剤師	医療法人社団協友会柏厚生総合病院	病院薬剤師会
跡治江理奈	看護師	医療法人社団協友会柏厚生総合病院	ICN ネットワーク CHIBA
千葉 均	看護師	千葉大学医学部附属病院	ICN ネットワーク CHIBA・充職
根本 恵子	看護師	東京ベイ・浦安市川医療センター	ICN ネットワーク CHIBA
中澤 武司	臨床検査技師	順天堂大学医学部附属浦安病院	臨床検査技師会
柴田 幸治	薬剤師	千葉感染制御研究所	(事務局)

8. その他

特に無し

※なお、すべて敬称略としています。

令和3年3月31日

千葉県院内感染対策地域支援ネットワーク (千葉ネット)

協議会議長 猪狩英俊 (千葉大学医学部附属病院感染制御部部長)